



夢清らかに 今庄っ子

今庄小学校 学校だより 第15号 ~ 令和5年6月14日

現職教育～水泳学習の危機管理研修～

水泳学習に向けて職員が12日に緊急時対応の現職教育を実施しました。南消防署の救急救命士の方を講師に心肺蘇生やAEDの基礎演習、アクションカードを使った演習を行いました。アクションカードというのは緊急時において誰がどのような役割を担い、行動するのが記入されたカードで「心肺蘇生」や「リーダー」「救急車誘導」「児童管理」などがあります。命を守るために①心停止予防②早期認識（意識、呼吸）、通報③一次救命措置（心肺蘇生、AED）④二次救命措置（救急隊）が大切です。今回はこの中の②と③の実技研修です。水泳学習は職員が3、4人で指導に当たります。誰が救助、救命に当たるのか、通報と連絡、児童管理は誰かなど役割や動きを確認し、それぞれの立場で行いました。行った後にそれぞれの立場から振り返りをしました。実際の場面になったら教員側も動揺するおそれがあります。それを和らげるためにも、周りにいる者が声かけをする必要性も教えていただきました。水泳学習に限らず、このような事態が起こらないようにするためにも①の予防が大事です。食事をしっかりとることや十分な睡眠などご家庭でも普段からのご協力をお願いします。



歯を大切に～保健美化委員会の発表～

13日の朝会の時に保健美化委員会が全校の子ども達に歯についての発表を行いました。緊張しながらも「食事をするときの食材の噛み方」や「永久歯の数」などクイズを交えながら分かりやすく、上手に話を進めていました。その中で本校のむし歯がある人の割合が全国よりも高く、25%を越えていることが示されました。むし歯は自然治癒することがなく、放置すると徐々に進行していく病気です。それは歯の寿命を縮めることにもつながります。むし歯が分かったら早めに治療することが大事ですので、ご家庭のご協力をお願いします。また、反対に6年間むし歯のない人も紹介されました。これまでのご家庭のご苦労があったのだろうと推察します。いずれにしてもおいしく食べられるように、歯を大切にしていきたいものです。



NHK福井放送局の取材

13日に6年生がNHK福井放送局の取材を受けました。NHK福井放送局で放送されている夕方6時10分からの「ニュースザウルスふくい」の中に「ほやほやみつけ隊」というコーナーがあります。そこで今庄地区が取り上げられ、先日行った町なみ写生大会のことが盛り込まれることになり、6年生が取材に応じたこととなりました。写生大会の絵を仕上げている場面を撮影しました。最初は緊張しドキドキした様子でしたが、すぐに静かになり、キャスターの方が「さすが6年生、集中して取り組んでいますね。」と話されていました。また、2名に子がインタビューを受け、しっかり答えていました。今回取材を受けた内容については6月19日（月）の同番組内で放送される予定です。（放送日が変更になる場合があります。）どのように編集されているか楽しみです。

